

北図書館だより

むらさきのつうしん

第15号

2020年も、もう半年が過ぎようとしています。
今年も外出も難しく大変ですが、こんな時こそ、家でゆっくり読書を楽しんでみませんか？

北図書館ティーンズコーナーのオススメ本の紹介とお知らせです。

2020年6月発行



『「悩み部」の結成とその結末』

麻希 一樹／著 (学研教育出版)



シリーズあります

悩み解決部同好会、通称「悩み部」のメンバーが高校を舞台に活躍する。感動あり、笑いあり、皮肉ありの連作短編。人気の「5分後に意外な結末」シリーズの本です。

『Q→A』

草野 たき／著 (講談社)

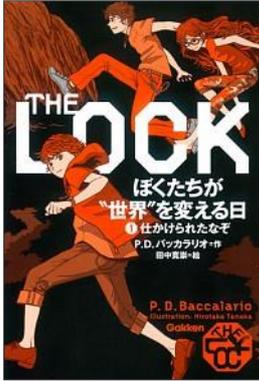


“私なんて、こんなひとになりたいという理想ばかりで、自分のキャラなんてわかんないや”
ややこしくて、せつなかったりする本音など、中学3年生の胸の中の思いを描く青春小説。

『THE LOCK』

『ぼくたちが”世界”を変える日』

P. D. バッカラリオ／作 （学研プラス）



シリーズあります

夏休みの前日に送られてきた1通の招待状により、スマホも使えない場所に集められた中二病系の仲間たち。ゲームが終わるまで出られない！？バトルと謎が織りなす、新感覚なミステリー。

『か「」く「」し「」ご「」と』

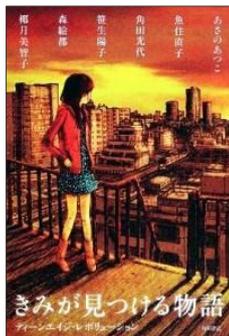
住野よる／著



誰もがひそかに持っているかくしごと。そのかくしごとのせいで、クラスメイト5人はお互いにもどかしい想いを持つ。

『きみが見つける物語』

あさの あつこ ほか／著 （角川書店）



青春小説の名手たちが、痛くて切なく美しい10代の日々を描く。オリジナル作品集。

『ブルー』

久美 沙織／作 （理論社）



中学生の杏が出会った、ちょっと変わった女性。彼女と一緒に小さな旅を通して、心にしまっていた気持ちがあふれだす。喪失の痛みと人間の再生を温かく描きだす、爽やかな物語。

『図書館戦争』

有川 浩／著 （角川書店）



シリーズあります

「メディア良化法」という法律が成立した結果、図書館は厳しい取り締まりの対象に。行き過ぎた検閲から本を守るため、そして憧れの隊員に会うため、笠原郁は図書隊に入隊する。

『伝説のエンドーくん』

まはら 三桃／著 （小学館）



緑山中学校で語りつがれる伝説のヒーロー「エンドーくん」。彼にまつわる落書きが、生徒や先生に勇気を与えてくれた。なぜ「エンドーくん」が、伝説となったのか？答えはここにある。

『復習プランナー』

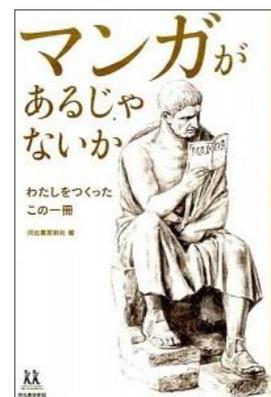
あさの あつこ／著 （河出書房新社）



突然、いじめられ始めた雄哉。そんな雄哉の前に、「復習計画を立ててみればいい」と言う、不思議な先輩が現れる。復習計画のチームが出来て、ゆっくりと動き出す。

『マンガがあるじゃないか』

河出書房新社／編 （河出書房新社）



小説家、評論家、マンガ家といった著名人29名が、とっておきのマンガ作品を紹介します。

北図書館からのお知らせ

～ 夏休みにむけて ～

京都市図書館では、夏休みに利用されることの多い
課題図書や自由研究の本などを用意しています。

これらの本は例年、多く貸し出されますので、
お早めに貸出や予約をお願いいたします。



京都市北図書館

〒603-8214

京都市北区紫野雲林院町 44-1

TEL 075-492-8810

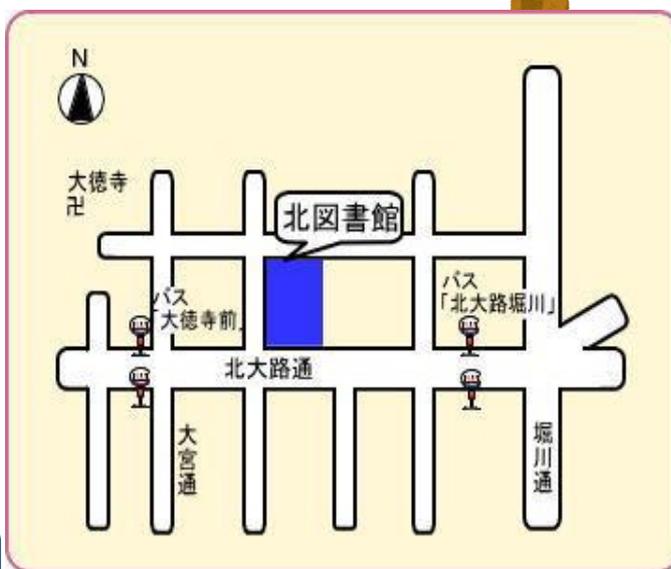
開館時間 平日 9:30～19:30

土日祝 9:30～17:00

休館日 毎週火曜日（祝日の場合は翌日）

HP <http://www2.kyotocitylib.jp/>

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開館時間が異なる場合がありますので、ご注意ください。
くわしくは、ホームページをご確認ください。



★京都市図書館で本を借りるときは図書館カードが必要です。

（持っていない方は図書館でカードを作ることができます。
住所の確認が必要なので、作るときは生徒手帳を持参してください）